

## 平成27年度 事業報告

### 【目的】

障がいのある方に対し、個人の意向を尊重しながら、多様で総合的な援助を提供し、地域社会においても自立した生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

### 【開所日】

月曜～金曜日 午前9時～午後4時 土・日・祭日は休日とする。

\* 休日に行事が行われた場合は代休をとることがある。

休業日 8月12日(水)～18日(火)

12月28日(月)～翌年1月5日(火)

### 【事業】

#### 1) 創作的活動

フラワーアレンジ・音楽・書道・パドル体操・パソコン

#### 2) 生産活動

クッキー作り・内職・マット編み・EMボカシ作り・各販売  
資源回収(古新聞・古雑誌・アルミ缶)

#### 3) 社会との交流活動

バザー(ひばりまつり・吉見まつり・福祉まつり・東松山特別支援学校  
川島特別支援学校)

フレサよしみ喫茶コーナーにてクッキー販売依頼

荒川荘での販売依頼・施設体験実習受入れ・施設見学受入れ  
人権フェスティバル作品展示

#### 4) 日中支援活動

外出 (散歩・買物・巡回バス利用・花見など)

親睦 (朝の会・帰りの会・誕生日会など)

生活訓練 (朝と帰りの清掃・手洗い・食器洗い・テーブルふき  
ゴミ分別・トイレ掃除・バスの利用など)

健康診断 デイキャンプ クリスマス会 防災訓練 就労支援相談

### 【日課】

9:00	9:20	作業	10:30	作業	12:00	昼食・休憩	13:30	作業	15:30	16:00
通所	朝の会	ラジオ体操				昼食・休憩			帰りの会	清掃 退所

趣味の講師	ボランティア	
書道 小柳 みよ子先生	東松山むさしロータリークラブ	担当 中村 善博さん
フラワーアレンジ 斎藤 真理子先生	野ぎくの会	代表 新井 裕子さん
音楽 西村 佳子 先生	クッキー作り	石曾根 ヨシ さん
パドル体操 木村 悅子 先生		
パソコン 大久保 憲子(職員)		

## 1.事業の成果

法人設立 9 年目、正会員 15 名、賛助会員 165 名の登録のうち 68 名の方より寄付のご協力がありました。

吉見町から平成 22 年 4 月 1 日より委託を受け吉見町地域活動支援センター事業として 6 年目の活動を行い、13 名の方の利用が有りました。

一人一人の方の日中の過ごし方は目的が違いますが、「地域でどう暮らしたいか」を利用者ご本人やご家族と相談しながら、その人らしく生活できるよう支援させていただきました。

毎日の生活の中での小さな体調の変化や気持ちの変化にいち早く気づき、理解し、どのように対応していくかを、検討して支援していくことで、表情が明るくなり自分の意見を言えるようになりました。何より『ひばりに行きたい』と思っていただけることがとてもうれしく思います。

将来、共同生活の中へ入っても戸惑うことなく、過ごせるような準備として、人の関わり方を身につけていただけるように、けじめをつけたり、リズムを作りながらこだわりが減るような取り組みによって、それぞれの方が落ち着いてすごせる日が増えてきました。

「自分のことは自分でやろう。」という取り組みも、それぞれの段階で進み、持ち物の管理や食器洗い、そうじや挨拶と個々の成果が見られました。

毎日の積み重ね、あるいはちょっとした「声掛け」で利用者さん自身が考えたり、自信を持つことで積極的な行動がとれたり、また行動を起こす前に踏みとどまって考えることが出来るようになったことは大きな成果と考えます。

創意的活動でも、毎月少しずつの積み重ねで、成長が見られました。

フラワーアレンジでは、花をどのように生け、どこを切るのか？皆で相談して作品を作り上げることで自信がつきました。

書道では、少しの時間お休みとなりましたが後任の先生が見つかり新たなスタートとなりました。作品は町内文化祭へ展示したり、人権フェスティバルへの作品展示の依頼を受け、たくさんの方々に見ていただきました。

音楽では、楽しめることを中心にご指導いただき、リズム打ちでは待つことも身につき、楽器演奏では他の人の音も聞くことができるようになってきました。4 拍子の曲なら戸惑うことなく楽しめており、また歌をうたいたい、という積極的な利用者さんも見られるようになりました。

平成 26 年度から利用者さんの運動不足を解消するためにパドル体操の先生にも月 1 回来ていただき、ご指導いただきました。曲に合わせて右手左手を次々と変化させていく動きに最初は戸惑いましたが、回数を重ねると手足の動きも速くなる人が増えたり、翌月になっても前回の動きを覚えられている方も増えたと、先生からうれしい言葉もありました。音楽に乗ってリズミカルに！が文字通りできる様になりました。

生産活動では、今年もクッキーの売り上げが一番で、12 月のフレサよしみのイルミネーション期間中の喫茶コーナーでの販売が増えたことや、2 月に大口注文が 2 ヶ

所からあり、年間で9万円増となったことは、毎月の売り上げが安定した上に、ひばりの窓口でのご購入者が増えた結果だと思われます。作業の中でクッキーの計量に取り組んだ方も、今では安心して任せられるまでに成長されました。クッキー作りやクッキー焼きの作業にも取り組める方が増えたことで作業の組み立て、見通しや予定が立てやすくなりました。

また、ひばりの定番のマットでは、色の組み合わせのセンスのよさで大小のサイズ共に昨年同様にお買い求めいただき、できばえの良さを再確認できました。

資源回収では、アルミ缶の回収量はあまり減量がないのですが、売り上げは30%減になりました。1kg単価が30円（26年度平均115円から平均84円）の減になったことが大きな要因と考えます。今年度も一つ木地区・和名地区の皆さんからのご協力が大きな力となり、役場や荒川荘、また個人宅からのご協力もたくさんありました。直接ひばりへ運び込んでくれる方も増えてきました。ありがとうございます。

利用者さんが毎日の積み重ねでこれまで出来なかつたことが、少しずつ出来るようになっていくこと、自分の言いたいことが少しずつ表現できるようになってきたことが職員にとっても何よりの喜びであり、自立に向けての一歩をそれぞれが少しずつ歩みをはじめていると感じられます。

事業の実施に関する報告事項 (平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲 人数
創作的活動	花に親しみ、作品を作り上げる フラワーアレンジ	毎月 1 回	施設内	6 名	利用者 13 名
	心を落ち着かせ、集中力を高める 書道	毎月 1 回	施設内	6 名	利用者 13 名
	歌や踊り演奏を楽しむ 音楽	毎月 1 回	施設内	6 名	利用者 13 名
	楽しみながら身体を動かす パドル体操	毎月 1 回	施設内	6 名	利用者 13 名
	遊びながら楽しむ パソコン	毎月 1 回	施設内	6 名	利用者 13 名
生産活動	“おいしいクッキー” を作る作業	随時	施設内	6 名	利用者 13 名
	集中力・意欲を育てる ための内職	随時	施設内	6 名	利用者 13 名
	布の端切れを使い マットを編む作業	随時	施設内	6 名	利用者 13 名
	アルミ缶回収	18 回	一ツ木地区	6 名	利用者 13 名
		23 回	和名地区	6 名	利用者 13 名
		9 回	役場	6 名	利用者 13 名
		3 回	前山団地有志	6 名	利用者 13 名
		7 回	荒川荘	6 名	利用者 13 名
		4 回	個人宅	6 名	利用者 13 名
	古新聞古雑誌の回収	3 回	役場 個人宅	6 名	利用者 13 名
	生ごみを堆肥にかえる EMボカシの製造 (10 回)	6/8・10 9/14・16 11/13・30 1/6・8・27 2/2	施設内	6 名	利用者 13 名
	生ごみを堆肥にかえる EMボカシの販売	開所全日	施設内	6 名	来所者 延べ 103 名

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲 人数
社会との交流事業	福祉まつり (バザー販売・授産販売 ・模擬店・とん汁)	11月3日	図書館 北側	6名	利用者 地域住民 300名
	吉見まつり 文化祭作品展示 (書道・手芸)	11月3日	フレサ よしみ (カイホール)	6名	利用者 13名
	第13回比企郡市 人権フェスティバル 作品展示(書道・手芸)	11月21日	嵐山町 国立女性 教育会館 (ヌック)	6名	利用者 比企地 域住民 13名 300名
	ひやくあなまつり販売参加	11月14日	百穴	6名	利用者 地域住民 13名 200名
	催し物 ひばりまつり 模擬店 ゲーム	5月9日	施設内 福祉会館内	6名	利用者 出演者 ボランティア 来場者 300名
	荒川荘での販売依頼	随時	荒川荘	6名	吉見 町民
	配食利用者さんへ クッキープレゼント	2月8日 ～12日	社協	6名	配食 利用者 37名
	東松山特別支援学校 まつぼっくり祭販売参加	10月24日	東松山特別 支援学校内	2名	比企地 域住民 150名
	東松山特別支援学校 夏祭り販売参加	7月17日	東松山特別 支援学校内	2名	比企地 域住民 150名
	川島ひばりヶ丘特別支援学校 文化祭販売参加	11月21日	川島特別 支援学校内	3名	比企地 域住民 150名
	川島ひばりヶ丘特別支援学校 サマースクール 販売参加	7月25日	川島特別 支援学校内	2名	比企地 域住民 150名
	フレサよしみ喫茶コーナー 販売依頼	5/2 7/5・25 9/27 11/3・8・14 12/5～25 1/24 2/14	フレサ よしみ	6名	フレサ 来場者

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲	人数
社会との交流事業	川島ひばりヶ丘特別支援学校 実習生受け入れ 1名	6月16日 ~20日 10月5日 ~9日	施設内	6名	利用者 実習生	13名 1名
日中支援活動	外出 草取り 6回 買物 6回 お花見 3回 (桜・コスモス・ポピー) 巡回バス利用 3回 おたのしみ 11回	随時	施設周辺他	6名	利用者	13名
	親睦 朝の会・帰りの会 誕生日会 11回	毎日 随時	施設内	6名	利用者	13名
	生活訓練 朝と帰りの清掃・トイレ清掃・ 手洗い 食器洗い テーブル拭き、花壇の手入れ 通所支援	毎日	施設内	6名	利用者	13名
	デイキャンプ	8月11日	施設内	6名	利用者	13名
	クリスマス会	12月12日	施設内	6名	利用者 保護者 関係者	31名
	健康診断	10/14・15 19・20・22	森田医院	1名	利用者	13名
	成人のお祝い	1月8日	施設内	6名	利用者	13名
	防災訓練（社協合同） (通報・避難・消火訓練)	12月21日 2月24日	施設内と 駐車場	6名	利用者	13名